



自分たちのまちは自分たちで守る

地震、台風、大雨などの自然災害は、なんの前触れもなく突然起こります。まだ記憶に新しい「平成19年能登半島地震」。国が作成した地震予測地図では、能登に震度6以上の地震が30年以内に起こる確率は0.1%未満とされてきました。しかし、私たちは大地震に襲われ、突然の強い揺れに身動きがとれず、揺れが収まるのをただ見ていることしかできませんでした。

平成19年防災白書では、想定震源域以外での大きな地震の発生、災害の誘因となる自然現象そのものや、社会構造の変化による災害の危険が高まっていることを指摘しています。また、それを多くの方々に認識してもらい行政による取り組みだけでなく、個人や家庭、地域など多様な主体により、被害を軽減していくことが必要であることを訴えています。災害時にまずいちばん大切なのは、命を守ることにあります。私たちは、能登半島地震を教訓に今こそ防災について考える必要に迫られています。

能登半島地震被害状況(七尾市分) (平成19年8月21日現在)

人的被害	区分		被害	
	死者	不明者	人	
負傷者	重	症	人	24
	軽	症	人	103
	棟		人	42
住家被害	全壊	世帯	棟	43
		人	120	
	半壊	棟	251	
		世帯	248	
	一部破損	棟	7,306	
		世帯	調査中	
非住家被害	全壊	棟	139	
	半壊	棟	198	
	一部破損	棟	987	
	農道・林	箇所	29	
	農林施設	箇所	32	
	漁港	箇所	17	
	農地	箇所	14	
	商工施設	箇所	5	
	観光施設	箇所	19	
	道路	箇所	328	
	橋りよ	箇所	13	
	河川	箇所	17	
	港湾	箇所	14	
	土砂崩れ	箇所	68	
	落石	箇所	0	
公園	箇所	14		
施設等被害	その他土木施設	箇所	79	
	上水道	箇所	40	
	下水道	箇所	24	
	断水世帯	世帯	3,017	
	文教施設	箇所	62	
	美術工芸品	点	15	
	高齢者福祉施設	箇所	19	
	保育園等施設	箇所	27	
	市営住宅	戸	44	



市道長根尾岡上線の被害状況。年内に復旧予定。

データ

発生日時 平成19年3月25日
9時41分
震源地 能登半島沖
震源の深さ 11km
規模 マグニチュード6.9
最大震度 6強

(七尾市、輪島市、穴水町)

自主防災組織とは

「自分たちのまちは自分たちで守る」という、地域住民の自衛意識と連帯感によって結成される住民が住民のためにつくり、活動する防災組織です。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、地域の助け合いが大きな力を発揮したといわれています。約15万人が生き埋めになり、そのうち自力で脱出できない約3万5千人ものが倒壊家屋に閉じ込められ、約77%を近隣住民が救助しました。自衛隊、警察、消防なども活躍しましたが、それらは全体の約19%に過ぎませんでした。このデータは大災害が発生した場合、いかに近隣住民の力が大切なことを物語っています。自主防災組織は、自分のまちとご近所さんを守るためのものです。

なぜ自主防災が必要なのか

災害が大きく広範囲になれば、公的な防災機関、道路や橋なども被害を受けるため、迅速な救助活動に支



自主防災

現地で見た新潟県中越沖地震

障をきたすことが考えられます。さらに、災害発生直後は被害情報が混乱し、電話がほとんど使えない状況が想定され、市や消防署だけの限られた力での対応は困難です。

そのようなときに、地域住民が相互に助け合い、人命救助や初期消火などを行うことが被害の軽減につながります。

七尾市においても災害時の自主防災力の強化は大きな課題であり、現在自主防災組織結成の動きが進んでいます。

データ

発生日時 平成19年7月16日

10時13分

震源地 新潟県上中越沖

震源の深さ 17km

規模 マグニチュード6.8

(暫定)

最大震度 6強

(柏崎市、長岡市、刈羽村)

被災地の状況

環境安全課 山田泰誠

「目の錯覚かー」と思うほど、さまざまな建造物の傾斜や倒壊を目の当たりにし、地震の恐怖を実感した。地震は止められない。生命を守るため、身体を守るため、今後、あらゆるものに対する倒壊予防の認識が必要だと強く感じた。



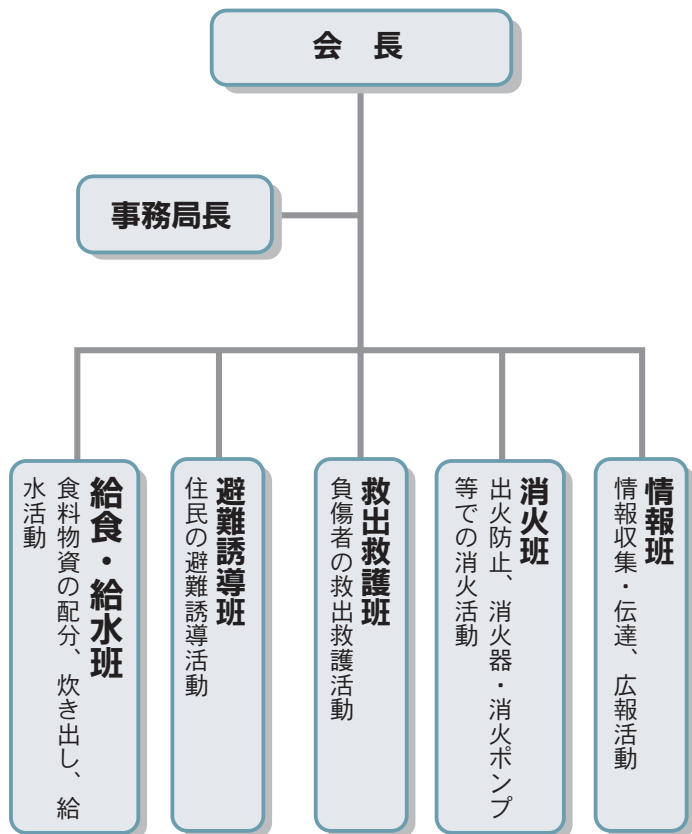
長屋風に奥に増改築した古い木造住宅といった、不整形の家に被害が集中。全壊家屋周辺の新しい木造住宅などは、ほとんど被害が見られなかった。

柏崎市役所にて、自主防災組織が、トラックで支援物資を搬送するという光景を目にし、前回の教訓が生かされていると感じた反面、徒歩や自転車でも来たお年寄り達が、3日分の水と食料がほしいということで、私達がトラックで配送するという現実もあり、自主防災組織の大切さ、偉大さを痛感した。



組織を結成し、機能させることが重要

自主防災組織の活動組織の例



七尾市に登録されている自主防災組織一覧

No.	名称
1	佐々波町防災対策委員会
2	小島町2丁目避難対策委員会
3	南ヶ丘町自主防災組織
4	八幡町会自主防災組織
5	三室町防災対策委員会
6	湯川町防災福祉対策組織
7	岡町防災対策委員会
8	七尾市矢田町高木森ニュータウン防災会
9	佐味町防災対策委員会
10	津向町防災対策委員会
11	鶉浦町防災対策委員会

(平成19年8月現在)